

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

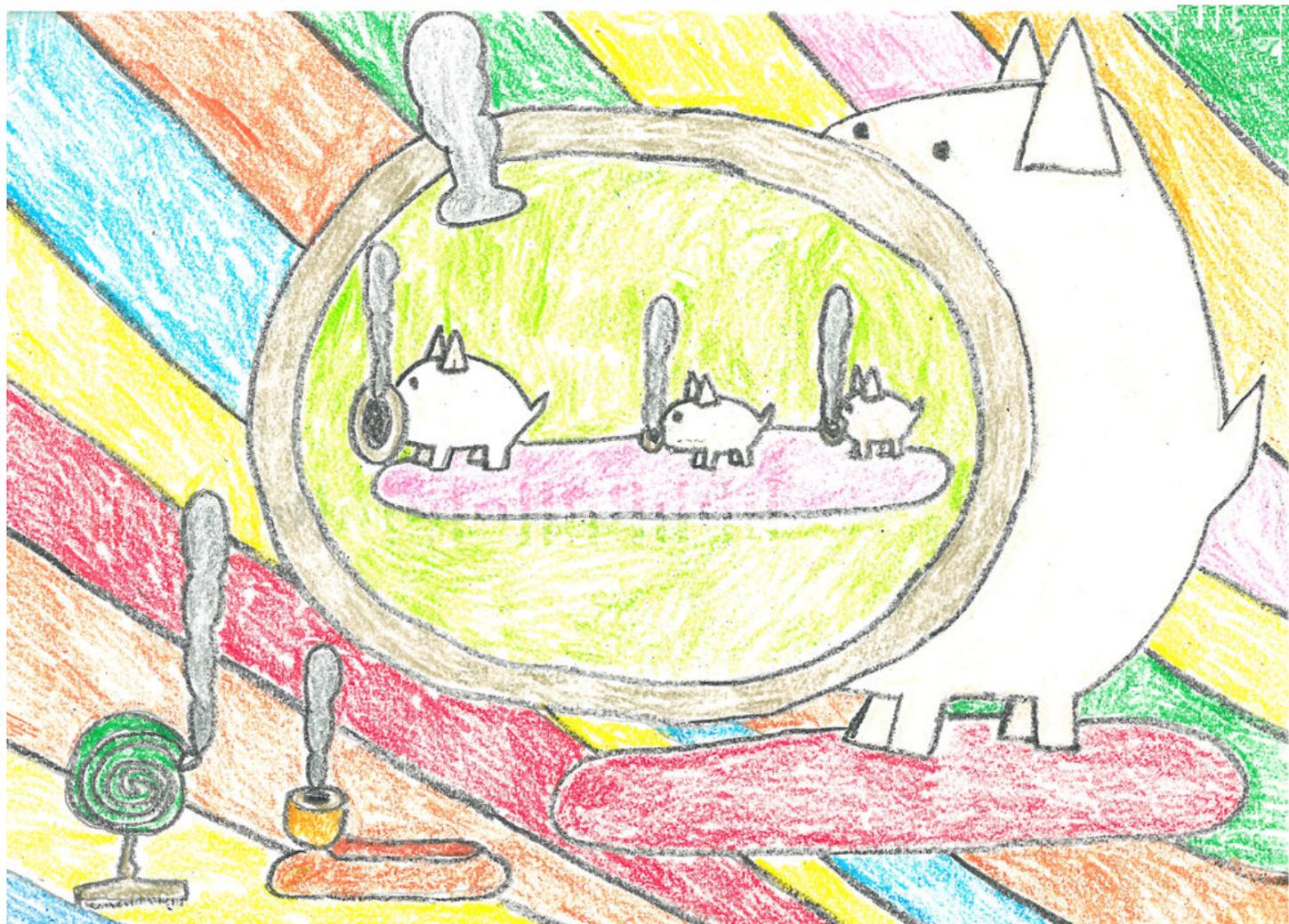
2011年 3月 15日発行

カ ム ニ テ ィ ー

特定非営利活動法人 『翔夢』
障がい者ふれあい交流センター

翔夢Nity

NO. 37

〒547-0031
大阪市平野区平野南3-8-16
TEL (06) 6760-6167<http://www.npo-cam.jp/>e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp

特定非営利活動法人 翔夢 法人本部 大阪市平野区平野南3-8-16

障がい者ふれあい交流センター

大阪市平野区長吉長原2-14-15

相談支援事業

ホープネット

TEL (06) 6760-6167 FAX (06) 6760-6168

就労継続支援(B型)事業

ドリームネット

TEL (06) 6760-6181 FAX (06) 6760-6182

地域活動支援センター

ハートネット

TEL (06) 6760-5343 FAX (06) 6760-5344

障がい者ふれあい交流センター 第2

大阪市平野区長吉長原2-11-8

生活介護事業

ジョイネット

TEL (06) 6155-9901 FAX (06) 6155-9902

障がい者ふれあい交流センター つるみ支所

大阪市鶴見区浜4-18-7

就労継続支援(B型)事業

ワークネットつるみ

TEL (06) 6912-7333 FAX (06) 6912-7334

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

ハートネット

TEL (06)

6760-5343



翔夢Nity. 37 もくじ

- P1..... 表紙
- P2..... 厨房より・お知らせ
- P3..... こころの病気基礎講座
- P4..... ジョイネットバザー
- P5..... 職員紹介
- P6..... 女性倶楽部
- P7..... 桂福点さん
- P8..... メンバー紹介

表紙は、利用者の河田さんが描いた絵です。

厨房からのお便り

花粉症と食事について

3月に入り、少し寒さが和らぎましたね。ですが、この時期は、沢山の花々が開花し、花粉症に悩まされる方も多いと思います。

花粉症対策の一つとして、食事の栄養バランスを整える事も大切です。

花粉症の症状をできるだけ軽くするためには、免疫力を高めるビタミン・ミネラル類や、ポリフェノールを多く含む野菜などを、しっかり食べると効果的です。

また、甘いものや、高タンパク質、脂肪を取り過ぎないようにバランスのとれた食生活をする事が大切です。

ビタミン・ミネラル類・ポリフェノールを多く含む食材には、きのこ類・ヨーグルト・大豆製品などがあります。

きのこ類や、豆腐はお味噌汁に入れて、ヨーグルトにきな粉をかけて、など食べ方は様々です。

身近にあり、簡単に摂取できるものばかりですので毎日の朝食メニューに加えても良いかもしれませんね。



賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、賛助会員に入会をお願いいたします。

募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

パーソナリティー障がいとは：Ⅱ

前回、パーソナリティー障がいとはなにかというところで終わっていましたが、今回はちよつと「付き合いにくい人」「変わった人」「困った人」を症状ごとに分類してきたいと思います。パーソナリティー障がいは特徴別に計一〇種類に分けられています

が、大まかに三つのグループ、A群、B群、C群に分類してその特徴を見ていきたいと思ひます。

今回はA群、奇妙な行動や考え方をする風変わりなパーソナリティー障がいといわれ、統合失調症によく似た傾向を持っています。統合失調症ほどはつきりとした症状は

ありませんが、自閉的で妄想を抱きやすく奇妙で風変わりな傾向があります。

①妄想性パーソナリティー障がい：

他人の言動を「悪意のあるもの」と解釈するといった、不信と疑い深さを持つことが特にあります。たとえば、

十分な根拠もないのに、他人が利用する、危害を加える、または騙すという疑いをもつ。・友人や仲間の誠実さや信頼を不当に疑い、それに心を奪われている。・情報が不利に用いられると根拠のない恐れのために秘密を打ち明けたがらない。・悪意のない出来事や言葉のなかに、自分を

けなす、脅すという意味が隠されているとよむ。・傷つけられたことを許すことができず、恨みを抱き続ける。・性格または評判に対して他人にはわからないような攻撃を感じ取り、すぐに怒って反応する。・配偶者または性的な伴侶の貞節に対して、道理にあわない疑念を持つ。などが特徴にあげられます。

②統合失調症質パーソナリティー障がい：

内向的で引きこもり、孤独を好み、感情を表に出したりするようなことはなく、よそよしいふるまいをします。人間に興味がなく、そのため社会から孤立してしまうことがあります。たとえば、家族の一員であることを含めて

親密な関係を持ちたがらず、またはそれを楽しいと感じない。・ほとんどいつも孤立する選択肢を選ぶ。・他人と性体験を持つことに対する興味が他の人より少ない。・何かを成し遂げても喜びを感じることが少ない。・親しい友人や信頼できる友人がいない。・他人の批判や賞賛に対して無関心にみえる。・情緒的な冷たさまたは平板な感情である。などが特徴にあげられます。

最後に③統合失調症型パーソナリティー障がい：

魔術的思考や千里眼を信じるなど、迷信的な思い込みを持ち、奇妙な考え方や行動をします。たとえば、・関係念慮。・行動に影響し、サブカルチャーの規範に合わない奇異な信念または思考。・普通でない知覚的体験、身体的錯

覚も含む。・奇異な考え方と話し方。・疑い深さ、または妄想様観念。・不適切な、または限定された感情。・奇妙なまたは特異な行動や外見。・親族以外に信頼できる人がいない。・社会に対する過剰な不安があり、それは慣れによって軽減せず、または自己卑下的な判断よりも妄想的恐怖を伴う傾向がある。などが特徴にあげられます。それぞれ全部でなくても半分以上あれば診断される可能性が高いと言えるでしょう。次回はB群の特徴を見ていきたいと思います。(三浦)



ジョイネットでバザー



今年からジョイネットの前でバザーを開催する様になりました。

初めのうちはメンバーさんたちもどうのようにバザーをして行くのか解らず、上手い出来ない事も多くありましたが、何度もみんなで話しあったり衝突もしましたが、何度かバザーを経験して行くうちに自分たちの得意な事や向いている事に気づき、自分たちの持っている力を最大限に出せるようになってきました

現状では、販売している商品は地域の方やメンバーさんからの寄付して頂いた商品をジョイネットでラッピングし販売している物と、ジョイネット1・2のメンバーさんで作っている小物（フクロウ、亀、カエル）を販売している状況です。

今後も色々な商品開発をメンバーさんたちと話し合いながら作っていき、楽しみのひとつになっていければと思っています。

このバザーの紹介を読んで頂き小物作りで何かいい案が有りましたら是非・是非ジョイネットの職員までご連絡頂けたら幸いです。

今後もより一層地域の方々と密着出来る様なバザーにしていくことを目指して頑張っていきますのでご協力よろしくお願ひします。



それぞれの良さを

伸ばしていければ

竹内 久美子

NPO法人翔夢の職員として、間もなく三年がたとうとしています。初めは、厨房で皆さんの昼食を作らせて頂きました。料理が正直得意ではなかったのですが、日々おいしく出来るかなと

翔夢の職員紹介

日常の仕事や想いを書いて
いただきました

ドキドキしながら緊張していたのを覚えていません。午後からは、入浴介助で、今では立派なストレッチャート浴槽があります。当時は空気をいれたプールのよ



うなビニール製の浴槽で移乗にて入湯していただくのがこれまたケガをしないようドキドキ緊張しながらしていました。そんな日々を送りながら、福祉について何も知らなかった私が皆さんと関わらせて頂く中で、少しずつ福祉について学ばせて頂きました。

現在ジョイネットと一日勤務させて頂き、主にジョイネットIを担当させて頂いています。ジョイネットIでは、ほとんどの方が送迎でこられるので、お出迎

えから一日が始まります。皆さんが揃われると朝礼をします。その後はラジオ体操をはじめ午前中は主に全体機能訓練で体を動かして頂きます。午後は、個人プログラムや取り組みを提供し過ぎて頂くのですが、介護が必要な方、服薬管理が必要な方が多く常に危険が多いジョイネットの安全確認を日々行っておりま

す。利用者の方から話を伺いどうしてあげれば良いかを利用者の方と共に考え進んで行けるようしています。

また、家族の方と同じ方向ですすんでいけるようにもしています。私の好きな言葉に「桜梅桃李」があ

お知らせ

5月末に、地活運営会議を行います。

お忙しいとは思いますが、ご家族様、関係者様方のご出席を頂けますようお願い申し上げます。

詳細は4月下旬に再度ご案内いたします。

竹内 久美子



女性クラブのページ

翔夢のクラブ活動の中で「女性倶楽部」というクラブがあります。私はそのクラブの顧問をさせて頂いている職員で、今回はこの約一年を通して行ってきた倶楽部活動を通して少し、皆さまにお

伝えできればと思います。

「女性倶楽部」とは名前の通り、女性限定のクラブ活動を行っています。月一回の活動を基本に、メンバーが持ち寄ったお茶を飲みながらたわいもない、時には真剣な話しも交えながら一緒に時間を持っています。

そもそも、この倶楽部の発端は一人の女性利用者が「女性だけで集まって喋りたい。女同士しか話せないこともあ

ると思うねん」の声からスタートしました。その声を他

利用者の方々に言うところ「ほし」と思ってた！という賛同がたくさんあがり、昨年の五月にジョイ2を午後借りきつて初めての集いがありました。八人が集まり、どのようなクラブにしていこうか、と話しあつたのですが、その時クラブの発起人でもある方が

「以前は化粧をして当たり前のように暮らしてたけど、今は眉毛を整えるのも自分では難しい。月一回のこの時だけで良いから誰か整えてくれな

いかな」とおっしゃられました。それが次につながり、六月には皆で持ち寄った化粧品でお互いに助け合いながら化粧しました。女性倶楽部には、身体、知的、精神、それぞれの障害をおもちの方々がいらっしやいます。自分ので

きることで相手に手を差し伸べながら、会は進行していき

ました。普段使わない色の口红をつけてみたり、マスカラとウィッグでギャルメイクをしたり。また、化粧品ならではの、いろんな色を眺めるだけでも楽しくなることも知り

ました。それ以降の会も、ミーティングという名のお茶会を持ちながら皆でつくっていく会を行っています。先月は、バレンタイン♥ということで翔夢の多数を占める男性メンバー、職員にメッセージカードを作成してチョコレート（これも美味しいチョコレート）を知っている方が購入担当になって）と一緒に昼食時に渡しました。カードにメッセージを書く案も皆の中から出されたものでしたが、いざ書く段になると照れくさくキヤツキヤツ言いながら思

い思いの言葉で仕上げました。そして二年目を迎える

ま、もう一度「どんなことをしていきたい？」と皆の意見を聞くことができました。すると、婦人科系の病気や結婚、生活の知恵といった意見がたくさんの方から出ました。女性倶楽部は、わいわいとまるで女子高(?)のようなノリもありますが、いろいろな障害を持たれていること、幅広い年代の方が集うこと

とがその魅力になっています。女性ならではの興味ある結婚などにも経験者がいらっしやるので、その方々の話しを聞く機会を持ちながら、お互いの女性パワーを増していくる場にしていきたいと思っています。(安河内)

バリアフリー落語 桂 福点さん

今回は翔夢の理事を務めていただいている、桂福点（梶川明）さんを紹介いたします。

1968年生まれ。先天性緑内障のため中学生の頃に視力を失いましたが、1986年大阪芸術大学に入学。音楽療法を研究し、卒業後、バンド「お気楽一座」を結成します。箏、三線、ピアノ、ギター、ドラム…etc 障害のあるなしにかかわらず、各自の特技を持ち寄って音楽活動を楽しむバンドです。



1996年、桂福団治師匠に弟子入りし、宇宙亭MAKA、次いで音福亭MAKAとなりました。師匠の元で13年、バリアフリー落語や古典落語を学びながらも、封建的な制度や考え方がまだまだ残る落語界で、なかなか師匠も「桂」の屋号をつけることができませんでした。

2009年9月、周囲の応援もあり、ようやく師匠より「桂 福点」の名前を頂き、10月には念願だった「天満天神繁昌亭」の高座にも上がることができました。古典落語以外にも、メールの誤変換を題材に映像との掛け合いで楽しむ創作落語「メールの話」、昨年からは、阪神淡路大震災の際の障がい者の苦労・困難をテーマに師匠とリレーで演じる「リレー落語」も行っています。



現在、「お気楽一座」の活動と共に、小中学校や行政での障がい者理解のための講演、各種イベント、沖縄戦を取り上げた一人語りや、日本音楽療法学会認定音楽療法士・岐阜県音楽療法士として、東淀川の診療所・作業所等でユニークな音楽療法もおこなっています。そしてこの春からは、いろいろな困難を持つ仲間が気軽に集まって創作活動などを行える場「お気楽島」を東淀川・淡路にオープンする予定です。

現在出演中

NHK教育テレビ「きらっといきる・バリアフリーバラエティ」準レギュラー
(第4金曜日、夜8:00～)

コミュニティラジオ「FMわいわい」(神戸・長田)パーソナリティー
(インターネット「サイマルラジオ」経由で聴くことができます)

ブログ「桂福点のお気楽アイランド」 <http://makachan.exblog.jp/>

翔夢バンザイ

佐久間 豊 さん



私が翔夢との出会いのきっかけとなったのは、通称「ツボちや

ん」ことY君が「福寿荘」へ入居してきてすぐでした。「佐久間さんも作業所に来てみないか」と声を掛けられ、面接に行っ

メンバー紹介

翔夢の施設を利用されているメンバーの方をご紹介します

のが始まりです。みんなの明るいのにビックリしました。とても障がい者と思えない程でした。翔夢に来て三年目になります。昨年は六十歳（還暦）の

誕生日に「赤いちやんちゃんこ」を着させてもらってみんなで祝ってくださいました。自分は両親がいまませんが、兄弟が「良い所に入ったね」と本当に喜んでくれています。今、翔夢ですることは、脳トレ、機能訓練、毎月のイベントの手伝い、障がい者野球クラブ、将棋クラブ・・・まだまだ色々なクラブがありますが、翔夢にいる時間にも制限がありますので。自分としては翔夢バンザイです。

ムードメーカー

八木 美知代 さん



ジョイ ネットが設立されてから通所されている、

八木美知代さんです。ご苦労されてきていますが、メンバーさんにも優しくとても笑顔の素敵なお方です。タバコ代を稼ぎたいと言わ

車両いただきました

日本財団公益・ボランティア支援グループ 車両ユニット様より車を頂きました。6人乗りで、後ろは荷台になっているダブルキャブトラックで容量バツグンの車になっています。ワークネットつるみの車として、商品の運搬作業に大切に使用させて頂きありがとうございます。



れ、最近では、月・水とタオル折りを頑張っています。日常生活では車椅子での生活をしていますが、自分で出来る事は自分でいつまでも頑張りたいと言う気持ちから、ジョイでは毎日機能訓練を頑張っています。

ひとつの事をやり出すと集中（マンダラのぬりえ）し、肩コリや目がかれるまでされるなど、結構自己主張される一面ももっています。とにかく、話し掛けると話も好きでいろいろと話をしてくれたり、困っているメンバーさんがいると、どうしたかと聞いては親身に話を聞いてあげたりしてくれています。（文：島村）